

2015皆既日食報告会・勉強会

2015-6-14

スピッツベルゲン・ロングイェールビーン
(阪急ツアー)

武者幸雄

スピッツベルゲン・ロングイェールビーン（阪急ツアー）



1. ツアー

阪急交通社では、観測地をスバル諸島のスピッツベルゲン島とし、成田発、関空発して3種類の日程のコースが企画された。

コース	ツアー名
関空発着Aコース	和歌山大学尾久土教授と行くスピッツベルゲン島皆既日食ツアー7日間
関空発着Bコース	和歌山大学尾久土教授と行くスピッツベルゲン島皆既日食ツアー8日間
関空発着Cコース	和歌山大学尾久土教授と行くスピッツベルゲン島皆既日食ツアー4日間
成田発着Aコース	スピッツベルゲン島皆既日食観測ツアー7日間
成田発着Bコース	スピッツベルゲン島皆既日食観測ツアー8日間
成田発着Cコース	スピッツベルゲン島皆既日食観測ツアー4日間

3月にはすべてキャンセル待ちとなった。

ツアー客170名、添乗員6名、現地スタッフ3名のツアーとなった。



スピッツベルゲン・ロングイェールビーン（阪急ツアー）



2. 日程

日付		Aコース（7日間）	Bコース（8日間）	Cコース（4日間）
3月18日	朝 夕方	(関空も成田へ) ・成田発→ ・→アムステルダム着		—
3月19日	朝～ 夕方	アムステルダム観光 ・スペースエキスポ ・市内観光（ダム広場、中央駅、運河クルーズ）		・成田、関空発→ ・→アムステルダム着
		夕食時に尾久土教授による皆既日食レクチャー		
3月20日	深夜 朝 昼	・アムステルダム発（チャーター機）→ ・→スピッツベルゲン島、ロングイェールビュエン着 ● 日食観測 ・スバル博物館観光、最北端時計観光 ・ロングイェールビュエン発（チャーター機）→ ・→フィンランド サーリセルカ着		
	夜			チャーター機を降りずそのまま ・サーリセルカ発→ ・→アムステルダム着
	夜	サーリセルカ滞在 ♪オーロラ観測		
3月21日	午後	サーリセルカ滞在 ♪オーロラ観測		・午後 アムステルダム発→
3月22日	午前 午後	サーリセルカ滞在 ♪オーロラ観測	・サーリセルカ発→ ・→ヘルシンキ着 ・ヘルシンキ市内観光 ・ヘルシンキ発→	・→成田、関空着
	夕方			
3月23日		・サーリセルカ発→ ・→ヘルシンキ着	・→ストックホルム着 ・ストックホルム市内観光	—
3月24日		関空、成田着	・ストックホルム発→	—
3月25日		—	・→関空、成田着	—



スピッツベルゲン・ロングイェールビーン（阪急ツアー）

3. 観測場所

阪急交通社発表の観測地の位置

- ・ 北緯：78°13'03.86"
- ・ 東経：15°42'41.12"
- ・ 標高：3m





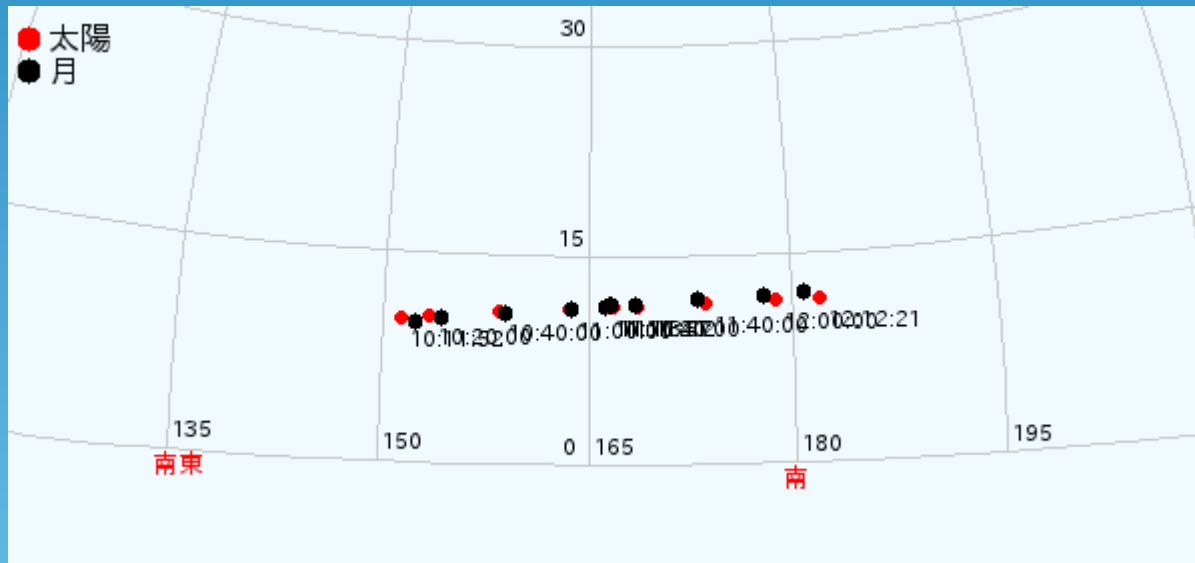
4. 日食予測

阪急交通社で設定した観測地での日食予想は次の通り。

- ・ 第一接触:10時11分51.6秒
- ・ 第二接触:11時10分42.3秒 太陽高度11.3°
- ・ 第三接触:11時13分09.7秒
- ・ 第四接触:12時12分20.5秒

（阪急交通社、和歌山大学尾久土教授発表値）

全過程約2時間00分、皆既時間2分27秒の日食となる。



国立天文台暦計算室のWEBページにて作図

スピッツベルゲン・ロングイェールビーン（阪急ツアー）



5. 観測地の条件

今回、地上は条件が悪く機上雲の上から見る手段を選択する人も多かった。
はたしてスピッツベルゲン島の天気はどうか？

天気予報 <http://www.yr.no/place/Norway/Svalbard/Longyearbyen/long.html>



	Thursday 19 March 13-19	Friday 20 March 13-19	Saturday 21 March 13-19
Weather icon			
Temperature	-16°	-17°	-18°
Precipitation	0 mm	0 mm	0 mm
Wind			

Friday 20/03/2015	01:00-07:00		-18°	0 mm		Light breeze, 3 m/s from east-southeast
	07:00-13:00		-18°	0 mm		Light breeze, 3 m/s from east-northeast
	13:00-19:00		-17°	0 mm		Light breeze, 3 m/s from east
	19:00-01:00		-18°	0 mm		Light breeze, 3 m/s from east-southeast

日食

晴れ間はあるものの、雲の影響が懸念される予報であった。



5. 観測地の条件



今回、地上は条件が悪く機上雲の上から見る手段を選択する人も多かった。
はたしてスピッツベルゲン島の天気はどうか？

こんな風になるの？ （写真はケアンズ皆既日食）



一抹の不安を抱えながら、深夜アムステルダムからスピッツベルゲン島へ。
（空港の荷物検査に時間がかかり約1時間遅れ。深夜で人員不足？）





6. 現地の状況



スピッツベルゲン島へ向かう途中、窓からは雲海しか見えず。



スピッツベルゲン島上空まで来ると雲が切れ、地上が見え出した。



空港に着くと多少の雲はあるものの青空が開けていた。



観測地に着く頃にはほとんど雲は無くなっていた。





7. 観測地

南北を山に挟まれた雪原





7. 観測地

矢印の方向に並んでしまい、人の邪魔にならない様な位置に苦心した。



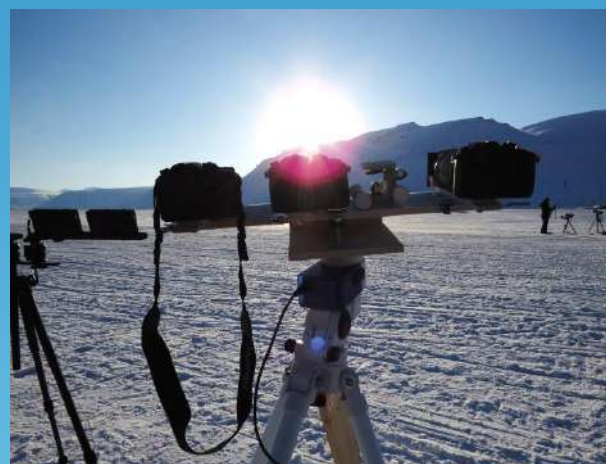
手前はスノーモービルの道。日食中にもしばしば通り過ぎて行った。





8. 観測の状況

気温は-20℃位になったものの、ダウンの上下を着ていれば問題なし
作業時に手袋を外すと、寒さで強烈な痛みを感じた。

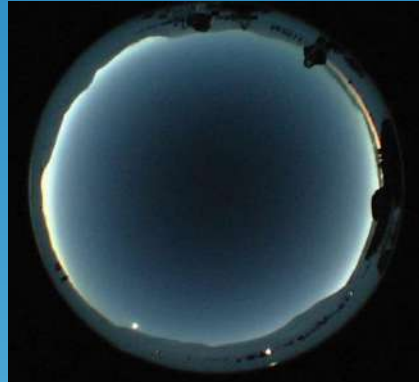




9. 日食の状況

絶好の天気で観測
することが出来た。

シャドーバンドも
雪原にハッキリと
映し出されていた。





9. 日食の状況

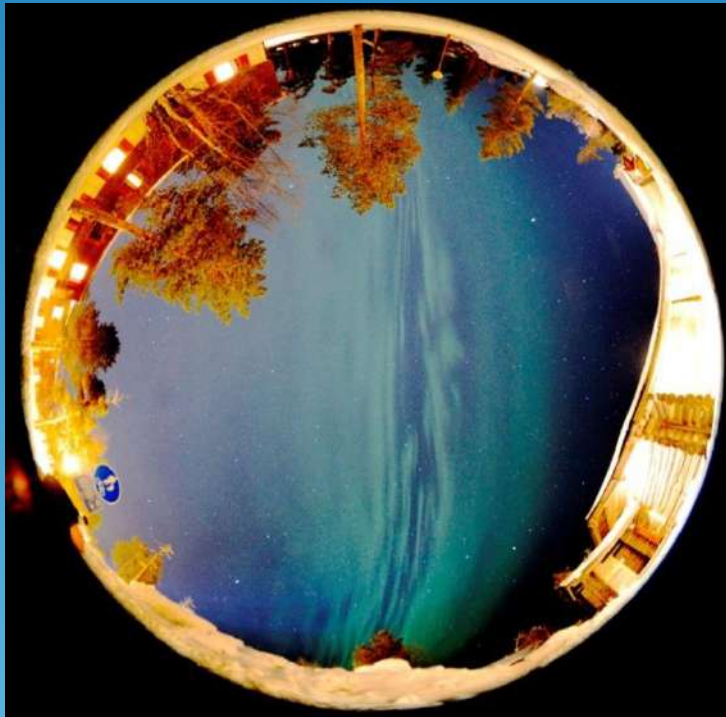
第四接触直前に前方の山に隠れてしまった。





10. オーロラ

B、Cコースは、オーロラ観測の日程も組み込まれていた。
初日から見る事が出来た。



一日目のオーロラ
淡く、写真に撮ることで判明



二日目のオーロラ





1.1. まとめ

- ・天候面では地上観測は難しいのでは？と思われたが、阪急のツアーに関しては全く問題がなかった。

- ・観測地の場所取りは自由になっていたが、観測地の方角認識も各自の判断に任されていた為、前後の人の影響が出やすい様な並びになった。

朝の太陽に正対する方向に並んだ為、次第に前の人がかぶる。
→事前にインフォメーションするなど。（アンケートに回答）

- ・もう一つの売りであるオーロラも見られ、ツアーは成功だったと思う。（一部にオーロラを見逃した方もいるもよう。）

- ・皆既中のオーロラに関しては見る事が出来なかった。

- ・寒さについては、事前のアナウンスにある通りで、その内容に沿って準備すれば充分であったと思う。





以上

